



Weekly report

例会日 第一・第三木曜 12:20-13:30
 事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄1-22-16ミナミ栄ビル402
 例会場 TEL 052-253-7821/FAX 052-253-7820
 ホテルナゴヤキャッスルホテル TEL 052-521-2121
 〒451-8551 名古屋市中区西区樋の口町3番19号



2019-20年度ガバナー
伊藤 靖祐

ロータリーは
世界をつなぐ

2019-20年度R.I.テーマ
R.I.会長 マーク・ダニエル・マローニー

第78回例会

2020年2月20日(木)

司会進行 武川耀師英 会場運営委員
「日も風も星も」唱和

会長挨拶

加藤 謙一 会長



第78回例会を祝して

浅野慎之 河合秀紀 河村直樹 佐野洋一郎
高木俊郎 田中吉彦 不破直行

社会奉仕委員会より報告

佐野洋一郎 社会奉仕委員長

3/19(木)10:00~@高蔵公園

昨日、今後の高蔵公園の運営方針について話を聞いてきました。高蔵公園の運営は県から名古屋市へ移管されます。高蔵学区、旗屋学区共同で清掃活動等していくとのこと。高蔵公園は歴史的背景があり、それをしっかり守るべく高蔵学区と旗屋学区の方が尽力されて高蔵公園の整備が進んでいるそう。ご縁で当クラブも植樹をさせてもらっており、今後も継続事業として考えていく上で、一度歴史や経緯について卓話等で聞かせてもらえるようにしたいと思います。

4/19(日)に高蔵公園 総合完成式も予定しており、協賛の依頼などがきております。理事会にて検討していく予定。本件も社会奉仕活動の一環として進められればと考えております。

親睦活動委員会より報告

鈴木拓将 親睦活動委員長

3/19(木)夜間@国際ホテル

楽しい設営をして多くのご出席お待ちしております。

地区国際奉仕委員会より報告

出口者：鈴木拓将

余っているボールペンをお持ち頂くようご協力をお願いしております。預かったボールペンは東ティモールに持っていきます。是非引き続きご協力お願い致します。

幹事報告

出口茂 幹事

- 2/15(土)のIMにご出席頂きました方、ありがとうございました。
- 3/3(火)14時~@豊田市民文化会館小ホールにて中野信子さんの「いじめについて」の講演が開催されます。メールにてご案内しておりますので、興味ある方はご連絡ください。
- 3/27(金)台北石橋RC5周年記念チャーターナイトが開催されます。□
- 4/17(金)西三河中分区ゴルフ大会が開催されます。2/24(月)までに参加否のご回答をお願い致します。
- 4/12(日)13:00~17:00@ホテルナゴヤキャッスルにて地区協議会が開催されます。次年度役員・理事、委員長の方々のご出席をお願い致します。メールでもご案内申し上げます。
- 6/6(土)~10(水)でホノルル国際大会が開催されます。
- 本日、スペシャルオリンピックスについて資料を配布しております。ボランティア参加、協賛のご協力お願い致します。
- 次回例会3/5(木)12:10~13:30@ホテルナゴヤキャッスル3階「萩の間」

例会前に第9回定例理事会を3階松竹の間にて開催予定です。
●本日の例会後、第3回クラブアッセンブリーを開催致します。役員・理事、委員長の皆様宜しくお願い致します。

新会員入会式 (大塚真次郎 会員)



みなさん、こんにちは。

本日は市川ガバナー補佐、IMが終わったばかりの忙しい時期にお越し頂きありがとうございます。そして、増田さん本日は素敵なお話楽しみにしております。

さて、最近の私が感じたことを少しお話させていただきます。人間は生まれてから、新陳代謝を常に繰り返し、今この瞬間も皮膚が呼吸して新しい皮膚に変わって…と生きていると思います。その前の段階で、生まれる前の受精したとき、細胞は一つだそうなんです。それが二つになり、四つになり、八つになり…と細胞が分裂して、ある一定の数に達したときにそれぞれ全く意識のない細胞たちが、私は髪になる、私は目になる、鼻になる…と、ひとつの人間という形を作り人として生まれてくるそうです。これは10年程前に読んだ福岡伸さんの動的平衡という本に書かれていた内容です。どの時期にどう感じるのか、どういったところでどう思うのかは人それぞれだと思います。例えば当クラブはどういう時期か、これからどうなっていくのか色々感じる時期であった為、この話をさせて頂きました。

最後に、田中さんのスピーチですが、僕は美肌3人衆に入らないのかな?と思いましたので、あとで頬ずりしておきます。ありがとうございました。

出席報告

河村直樹 出席委員長

	会員数	出席数	出席率
当日(2/20)	46	27	58.7%
前回(2/6)	46	32	69.6%
	会員数	修正出席数	修正出席率
前回(2/6)	46	46	100.0%

ニコボックス報告

河村直樹 出席委員長

本日は、先週の土曜日に開催いたしましたIM(インターシティミーティング)都市連合に参加戴き有難うございました。

引き続き、4月17日(金)に下山ロイヤルカントリークラブに於いて西三河中分区のゴルフ大会を開催いたします。是非参加戴き出来ればチーム優勝をして頂きたいと思っております。

2760地区 西三河中分区 ガバナー補佐 市川幾雄 様

ようこそガバナー補佐！あと、太りました。 加藤謙一

広報誌「交流」お読みいただけましたか？さて、中電の社長が4月から林新社長になります。よろしくお祈り致します。

新型コロナウイルスおさまりませう祈ります。 大谷まさみ

「運用は大人のたしなみ 日本の資産運用事情」
FLJapan合同会社 代表 増田貴哉 氏



私は1966年生まれ53歳で、埼玉出身です。最初に野村証券に入社しました。当時の野村証券のイメージは日本一厳しい会社と言われており、それを好んで入社しました。14年間勤め、2003年にご縁があり、トヨタの証券会社に転職して名古屋に来て17年が経ちました。野村証券では転勤族で、それまでも転々としていた為、僕の人生53年間のうち一番名古屋に住んでいることになりました。トヨタ証券が2020年に東海東京証券に売却されてしまいなくなりました。タイミングで契約外務員という形で独立をしました。サラリーマンで証券業をやっていると「お客様のために」と口では言っていますが、会社のためか、自分のためにしかやっていないなど感じた為です。その後、香港と日本にFP会社として設立しました。証券業というのは全員がしなければならないというわけではないので、あくまでも問題解決の1つの手段として考え、その上の段階のファイナンシャルプランというものが重要だということで会社を設立しました。その時に加藤さんに出会いました。今の日経平均は僕が入社した30年程前のマイナス10,000円程です。30年前の株価を未だにぬいていないというのは世界でも日本だけではないかと思っています。ニューヨークは10倍以上です。失われた30年というのがここに表れている感じがします。為替が関係する為、そんなに儲かってないのでは？と思うかもしれませんが、米ドルの相場は、僕の入社時に133円、現在が108円なので、ニューヨークの株を買っていたら大金持ちになっているのでは？と思います。

日銀が発表している家計の金融資産構成を見ると、日本は皆さんのお金を全部集めると約18000兆円あります。その内の85%弱が、物価が上がっても増えない状況にあります。この30年間物価が上がっていない為、お金が減ったと感じている方は多いと思いますが、これが現状です。アメリカは約50%が投資信託と株に投資されています。これはアメリカと日本の個人金融資産の差が大きく格段している原因です。最近、海外旅行に行かれると「高いなあ。」と感じる方いらっしゃいませんか？定期的に行く私は毎年海外の物価が高く感じています。例えば、カンボジアのブンペンダイナーは1.8\$です。彼らは日本にある全く同じ商品を200円で購入しています。大体が東南アジアで生産されているものなので、輸送コストを考えると日本の方が高くてもいいのではと思うくらいです。私が大学を卒業した頃は日本人が海外で爆買していたと思うのですが、今では全く様変わりしているように思います。更に、私が大学時代の吉野家の牛丼は400円でしたが、今は380円です。よね。「こんな国ってどこにあるんだろう。」とよく思います。だから、運用した方がいいですよ、という話なのですが、本日は「国はどんなことを考えているか、日本の事情」を主に話していきたいと思っています。

4年前に金融庁が金融行政運営の基本方針というものを発表しました。そこには、「国民の安定的な資産形成を実現する資金の流れへの転換」と謳っております。先ほど説明した53%の銀行預金から投資に促そうと金融庁は考えております。なぜかというと、アメリカでは20年で個人の金融資産が3倍になります。ヨーロッパで2.2倍、日本は1.4倍です。この理由は投資をしているか、していないかだけの差でした。日本では教育がされていなかった為、投資と聞くのがギャンブルを想像する方が多いと思います。株は余裕資金で買うもの、お金持ちが買うものと思っておりますか？アメリカの個人の金融資産を見ると、お金持ちが買うものではないのが分かります。逆にお金持ちになる為に買わなければいけないものと見受けられます。ただ、正しい知識を持たないと中々投資ができないのではないかと思います。資本主義である以上、株はギャンブルだと思っても構いません。事業はある意味ギャンブル的な側面があるとは思いますが、明日倒産する、ゼロになってしまうということはないと思います。競馬や競輪とは違うと思います。株は少し意味合いが違うと考えて頂ければと思います。今、金融庁が金融リテラシーと云って、金融の知識向上を促そうとしております。ただ、それをするには金融機関が変わらなければいけないので、今後相当変化してくると思います。証券会社、保険会社の手数料が下がって、銀行は低金利で運用ができないなど必ず業態が変わってくるということで、皆様の事業にも大きく影響がでてくるのではないかと考えております。金融庁が何を考えているのかというのは結構重要に思っております。更に、昨年の2,000万問題をご存知でしょうか。この問題を考える上で、皆様には日本の財政を是非知っておいて頂きたいと思っております。

【12,495.174億円】これは日本が抱えている借金です。【9,947.978億円】これは建設国債と赤字国債の残高です。今、日本の借金は1,000兆円を超えています。このままでは国債が破綻するのではないかと思う方もいらっしゃると思います。個人の金融資産が1,800兆円あるからそれまでは発行できるという方もいらっしゃると思います。何が正しいのか分からない状態ですが、そもそもなぜ日本がここまでの借金を抱えることになったのか。それは社会保障です。

年金、医療、介護・福祉です。昨年、123兆円の赤字をつくっております。事業主と社員の方と折半でお支払いだと思います。その支払いが71兆円しかありませんでした。その為、不足分を公費で賄っております。この公費は一般会計という収収からです。毎年これを継続しております。10年程前と比べても、税収は20兆円増えているにも関わらず、足りていない状況です。ただ、社会保障の問題が解決すると国債を発行しなくても済みます。この社会保障の問題は日計新聞で2日に1回は載っている程クローズアップされております。高齢者の医療費の負担もお金を持っていればそれなりに負担していただきという時代がきます。そのためのマイナンバー制度です。2022年にはマイナンバーと健康保険証を一緒にするという話も出てきていますので、病院ではマイナンバーをだすこととなります。金融機関にもマイナンバーを登録しないと口座が使えなくなるという時代がきます。そうすると、お金を持っている人は高く払ってください、年金はあまりもらえまないととなります。その為にマイナンバーが導入されたらしか私は思えません。社会保障の意味合いとしては働かない人、お金を持っていない人に手厚くして、お金を持っている人は自己努力をしてくださいという時代に入ってきていると感じます。政府の方針にも表れてるなと思っております。

社会保障の推移を見ると環境が様変わりして、この30年間ほとんど成長なかったことがすごく足を引っ張っていると感じます。中小企業が頑張っても税金を納めないとか終わってしまうのではないかと感じております。一般会計の税収と支出ですが、税収は横ばいで支出が増えていく、この差額が国の借金になります。

では、この国債は誰が持っているのでしょうか？実は日銀が約半分持っています。日銀がお金を刷って発行しています。そう考えると借金2,000兆円になっても大丈夫だと思いませんか？お金さえ刷ってしまえば国債を消化できるので。ただ今の法律は、国債を発行する時に直接日銀が買ってはいけないことになっております。その為金融機関が購入して、日銀がそれを買い取るという形式をとっております。MMT理論をご存知でしょうか？自己通貨建ての債券を発行している国は絶対に経済破綻はしないという理論です。日本がモデルになり、それをアメリカの経済学者が研究して証明をしております。本当だったら破綻しなければならぬところ破綻しないのです。企業や個人であれば破綻と思いますが、国は破綻しておりません。更に、持っているのは生命保険会社と銀行です。個人の金融資産8割以上が保険会社と銀行にいき、その保険会社と銀行が国債を保有しています。ということは、皆さんの銀行に預けているお金や保険にかけているお金の約4割は国債を買っているということになります。それであれば、「直接国債を買った方がいいですよ。」と言いたいです。普通の10年国債はマイナス金利ですが、個人向け国債は銀行預金より高いのでそれだけでも運用していることになると思います。現状を理解すると色々手立てはできると思っています。

金融庁が中心となり、ほとんど民間から人を募ったワーキンググループというところがだしたものの中に「自助の充実の必要性」と書かれております。更に「金融サービスのあり方、金融リテラシーの向上、アドバタイザーの充実」とあります。なぜ自助の充実が必要かという、老後の収入と支出の差が平均で月額5万円とでたからです。30年で2,000万円の不足です。アメリカでの高齢世帯が20年で3倍になっており、日本は1.5倍。その為、iDecoが整備されたという話です。正しい知識を持たなければならぬということですが、

ドル建て正身はご存知ですか？これは積立額に金利がついてくるわけではなく、保険料や手数料がかかってくる為、積立額から諸経費を引いた額に金利がついてくるという仕組みになっております。それであれば、最初からドルで運用した方がよくないですか？という話をよくさせていただきます。ただ、それは難しいのですが、利率の下がる時期があるということですが、どちらがいいかは難しいのですが、余計なコストをかけずに直接米国債を買った方が回り高くなる可能性はないかな？と考えられます。それを理解した上で保険を契約するのであればいいのですが、理解せずに契約するというのは「ちょっと待ってください！」という気がしてしまいます。実はこういう保険を売っているのは日本だけです。保険は一保険会社です。米国債はアメリカという国です。どちらが安全度高いでしょう。アメリカですよ。保険の方がリスクが高いのにリターンが低いのです。香港やイギリスなど他の国ではこの利率の保険は絶対に売れません。

必ず基本となる金利というものがああります。その基準となる金利は国債をベースに考えます。更に、日本の場合は人口が減少していき、40年後には8,600万人です。個人的には家は絶対に余ってくると思うので買う気はありません。色々な予想がされている中で人口予想が一番当たると言われております。働く人と年金をもらう人の割合が1:1に近づいていっております。ということは、社会保障費は給料の半分をださなければならなくなると考えられます。その為、お金を持っている人に払わないと、僕が厚労省や財務省にお願いするだろうと思います。高齢者を65歳以上となっておりますが、75歳以上にした方がいいと思います。そういうことを諸々考えると、金融庁は「自助努力をしてください、金融機関はそれに伴う対応をしてください」という動きにここ3~4年となっております。ぜひこれを機に将来の為に積み立ててほしいと思います。例えば0.1%で30歳の方が60歳のときに2,000万円積み立てようとする、毎月55,000円積み立てなければなりません。しかし、7%でしたら毎月17,000円です。高い利率で長い時間をかけることが必要です。投資は毎月毎月コツコツ買うことが重要です。まずは2,000万円問題を考えると17,000円を株で運用すると30年で2,000万円貯まる可能性がありますので、是非始めて頂きたいと思っております、本日のお話とさせていただきます。

次回例会【暴動日米関係】
日 時：3月19日(木) 夜間
会 場：国際ホテル